

日本社会医療法人協議会 ニュース

略称 日社協ニュース

令和5年7月31日 発行

第32号

発行所：一般社団法人日本社会医療法人協議会 発行人：西澤寛俊

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-6-12 TEL / FAX : 03-6261-0138 URL : <https://nishakyo.or.jp/> E-mail : info@nishakyo.or.jp

制作：株式会社日本医療企画 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-20-5 TEL : 03-3553-2864

令和5年度定時総会開催

協会設立10周年を迎え 社会医療法人の存在感を高める活動を

一般社団法人日本社会医療法人協議会は6月16日、全日本病院協会会議室にて令和5年度定時総会を開催した。令和4年度事業報告および決算に関する議案審議、令和5年度事業計画および収支予算などについての報告が行われた。さらに総会終了後には、厚生労働省医政局長の榎本健太郎氏を招き、特別講演を実施した。



挨拶に立った西澤寛俊会長

長年の課題解決に取り組み 地域で役割を果たす

最初に挨拶に立った西澤寛俊会長は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による影響、第8次医療計画や働き方改革、地域医療構想などに触れたうえで、今年5月に成立した「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」に言及。「この法律は、かかりつけ医機能が発揮される制度整備を筆頭に、医療機関に大きな影響を及ぼす内容が含まれている。より詳しい情報を収集しながら医療界が丸丸となって対応していかなければならず、非常に大事な1年になる」と述べた。

また、今年、協議会設立10周年を迎えることを踏まえ、「社会医療法人の実績要件の適正化や6事業への対応、税制など、長年の課題を抱えている。こうした課題の解決に取り組み、高い公益性を

持つ社会医療法人が地域医療のなかでより一層役割を果たしていけるように、今後も活動していきたい」と抱負を語った。あわせて、今年12月8日(金)に10周年記念式典を実施する方針であることを報告。「法人設立10周年を多くの関係者の皆様と祝いながら、さらに社会医療法人開設の背景や役割を改めて振り返って気持ちを新たにし、国民の信頼を得られるように頑張っていきたい」と締めくくった。

令和5年度事業計画では 10周年記念事業を盛り込む

当日は、出席者および委任状による出席者が正会員の過半数を超えたことにより、定時総会が成立。定款の定めにより西澤会長が議長を務め、定時総会が進行された。

総会ではまず、令和4年度事業報告および決算に関する件が議案として提出され、議論を行った。事業報告では、加納繁照副会長が

事業計画に基づき実施した項目を提示、このうち社会医療法人の普及に関する事業の一環として、社会医療法人の認定要件に関するアンケートを今年3月に実施したことを報告。「次年度の活動に活かす」とした。また、事業報告および決算は出席者の拍手多数で承認された。

続いて、▽令和5年度事業計画および収支予算について、▽令和5年度会議予定について——の2つの報告事項について説明が行われた。事業計画では、設立から10周年という節目の年を迎えたことを踏まえ、「自らを律し、高い公益性を持つ社会医療法人が地域医療の中でより一層その公益的役割を果たしていくために、次の事業を通じて社会医療法人を巡る諸問題の解決に取り組むとともに、国民医療の向上に努めるものである」と記載。そのうえで、①社会医療法人の普及に関する事業、②社会医療法人の育成に関する事